



(一社) 愛知県鍼灸マッサージ師会と災害協定について協議

令和3年7月3日、静岡県熱海市で発生した土石流災害の情報を耳にしながら、(一社)愛知県鍼灸師会事務所にて長谷川会長、児山副会長、災害対策部長廣山、それに(一社)愛知県鍼灸マッサージ師会鍼灸振興部長の清水洋二先生を加え、4名で災害協定について話し合いを持ちました。愛鍼会・愛鍼マ会相互協力のもと、窓口を一本化し県への協定締結へと働きかけることで合意しました。具体的には、本会顧問の愛知県議会議員塚本久氏に仲介をお願いし、今年3月に神奈川県で締結された「災害時の医療救護活動についての協定書」を基に県と協議をしていく方向で話しがまとまりました。

なお各会共に災害時に対応できる鍼灸師を増やすため、DSAMやJIMTEFの研修を受講されるよう会員に勧めていきたいと考えておりますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。

(災害対策部長 廣山洋子)